

西町インターナショナルスクール子どもの保護に関する方針 職員とボランティアスタッフの宣誓

本校は、子どもの保護に関する国際対策委員会（"International Task Force on Child Protection"）の勧告に添って、子どもの保護について特別な注意を払い、高い水準で採用活動、ボランティア活動を行っています。

このような子どもの保護に関する要求に基づき、常時子どもと接する業務を行うすべての教員、講師、ボランティアスタッフはホスティング校長の承認を得ることとしています。

職員雇用についての手続

- 1 あなたが日本以外の国からの応募者である場合、直近12か月間は以前に滞在していた国で無犯罪証明を得ることができます。外国からの応募者が西町での職を求める場合、応募条件として、「生徒の保護」または「こどもとかかわる仕事」に関する適切な証明書を提出することを求められます。

- 2 あなたが日本国民であるか、過去12か月以上日本に在住する者である場合、以下の2つの要求事項を満たしている必要があります。
 - A あなたが生徒たちと働くのに適した人物であり、過去に児童虐待で有罪判決を受けていないことが記された宣誓書に署名すること
 - B 近年働いていた学校の学校長等より、書面による推薦状を取得してください。この推薦状には、その学校で働いていた時期と、あなたが生徒たちと働くのに適した人材であるということが明記されていなければなりません。また、推薦状は、署名がなされていること、学校の公式なレターヘッドのある紙が用いられていること、推薦人の連絡先が記載されていることが必要です。この推薦状は、12か月以内に作成されたものに限りません。

ボランティアスタッフとアフタースクールアクティビティの講師についての手続

子どもと直接かかわるボランティアスタッフは、次ページの子どもの監督についての適性に関する宣誓書に署名する必要があります。

来訪者で、子どもの監督に直接かかわらない場合には、宣誓書への署名は不要です。

これらの要求事項を満たした上で、校長が応募者に対し、西町インターナショナルスクールで生徒と働くことの承認をすることになります。

子どもとかかわることの適性に関する宣誓書

私、_____は、過去に子ども・生徒の保護または児童虐待に関する有罪判決を受けたことはなく、私が知る限りにおいて、子ども・生徒の保護または児童虐待に関して、警察または行政の捜査・調査の対象となっていないことを宣言します。

私は、質問されたことに対し、すべての情報を忠実に開示していることを宣言します。

私が雇用について応募をするにあたって、虚偽の申告があった場合、またはすべての事実を開示していなかった場合には、雇用に関する合意または、その後の雇用関係は即刻終了することに同意します。

私は、西町インターナショナルスクールの職員とボランティアスタッフの行動規則を読み、理解しました。

あなたの氏名 _____

応募する西町インターナショナルスクールでの職種（一つに○をしてください。）

フルタイム職員 パートタイム職員 ボランティアスタッフ 教育実習生
臨時教員

アフタースクールアクティビティー講師（クラス名 _____）

その他 _____

あなたの住所 _____

電話番号 _____

署名 _____

日付 _____

この宣誓書を審査し、この応募者は、西町インターナショナルスクールで生徒と働くことにつき校長 **Michael Hosking** に承認されました。

署名 _____ 日付 _____

Mr. Michael Hosking